

第7回 十和田地域広域事務組合 ごみ有料化等検討委員会会議概要

日 時 平成21年 2月20日（金） 午後1時30分～午後4時15分

場 所 十和田ごみ焼却施設 2階 会議室

出席委員	上野俊治	相内一	二
	松橋均	種市輝	夫
	小林光男	種漆館美	香
	伊沢義隆	富田義	輝
	鹿島千恵子	石川隆	一
	酒井正志	竹内操	男

事務局職員 竹内業務課長、佐々木課長補佐、盛田主任主査、沢口主査

〔開 会〕

〔会長〕

時間がまいりましたので始めさせていただきます。本日の検討委員会は、お手元の次第のとおり、「中間提言の素案について」を検討していただきます。前回、ロジックモデルの素案をもとに、「ごみ処理の課題対応策」についてロジックモデルの改善を行いました。本日は、事務局で整理しましたロジックモデル確定版の確認とこれをもとに作成しました中間とりまとめ（素案）についての検討を進めていきたいと思ひます。なお、本日の会議は、午後4時ごろをめどに終了していききたいと思ひますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

○次 第

（1）議 事

- ①中間提言（案）の検討について
 - ・ごみ処理の課題対応策の中間とりまとめ（素案）
- ②その他

1. 議 事

①その他

〔会長〕

それでは、議事を始めます。まずはじめに、議題②の「その他」について、事務局から説明をお願いします。

○事務局、「次回検討委員会のスケジュール案について」説明

〔会長〕

ただいまの事務局案のとおり、次回の検討委員会は、3月17日の開催でよろしいでしょうか。（異議なし）

〔会長〕

それでは、3月17日の午後1時30分から第8回検討委員会を開催させていただきます。

②中間提言（案）の検討について

〔会長〕

次に、議題①の「中間提言（案）」についてまとめますが、委員会の目的を整理するという意味で、作業に入る前に整理させていただきます。十和田地域広域事務組合ごみ有料化等検討委員会という名称で、この委員会がスタートしたわけですけど、その目的は3つあります。1番目は「ごみの減量化・資源化」について、2番目は「家庭ごみの有料化」について、3番目は「その他必要と思わ

れる事項」について、順次検討することが目的となっています。今までやってきたことは、1 番目の「ごみの減量化・資源化」について現状がどうなっていて、どうすべきかということを経6回にわたって色々検討してきたわけですが、ここまでのことで一度、中間提言という形で来月までに提言を出そうというステップです。中間提言では、「ごみの減量化・資源化」について検討してきたことをまとめているということです、この委員会の名称にもなっている「ごみの有料化検討」については、この後のステップになります。「ごみの有料化」とは、1 番目の目的である「ごみの減量化・資源化」について、ひとつの考案にすぎないという位置付けになります。ですから、「ごみの減量化・資源化」については、こういうことが考えられますということを経中間提言で出しまして、これを住民の方に提示して意見を伺います。その後、2 番目の目的「ごみ有料化」の是非について検討していくというステップで進んでいきます。最終的に「ごみの有料化」も含めて全体をまとめて、この委員会としてどう考えていくかということを経最終提言として出すという流れになります。

〔会長〕

それでは、事務局から配布資料の説明をお願いします。

○事務局、資料により「中間提言(案)について」「情報提供の新聞記事」説明

〔会長〕

ただいまの事務局の説明について、質問等ございましたら、お願いします。

〔会長〕

私がお聞きしたいのですが、資料4ですが、164円あれば全部の処理費用は賄えるのですか。

〔事務局〕

施設の建設費を除けば、人件費等も全部賄えます。

〔会長〕

わかりました。他に何かございませんか。(なし)

〔会長〕

それでは、資料2の中間とりまとめ(素案)にはいります。作業にあたって、どういう方法で進めていったらいいのか考えたのですが、いつものように事務局に読んでもらって意見を出していくという方法もありますが、それだと中々意図が出ないということもありますので、それぞれの項目を委員の皆さんに一人ずつ分担しますので、読んだ時に住民の方にも分かりやすいような記述、また矛盾のないような記述にするという作業をしてもらいます。分担しますので、10分くらい考えてもらって、次にその内容を読んでもらって、それに対する意見を皆さんで討議していくという形にしたいのですが、よろしいですか。(異議なし)

○中間とりまとめ(素案)について読み合わせを行い討議

〔会長〕

本日の討議を踏まえ、中間提言について、どういう文案に整理すると収まりがいいのか副会長や事務局と協議のうえ、次回の検討委員会に中間提言(案)の提示を行い、確認をしていただきたいと思います。最後に事務局から何かありますか。

○

〔事務局〕

本日は、長時間にわたりましてご議論いただきありがとうございました。次回の検討委員会の開催については、郵送にてご案内させていただきます。

〔閉 会〕

〔会長〕

それでは、これもちまして、本日の検討委員会を閉会させていただきます。お忙しいところありがとうございました。